

町民討議会議を訪ねて

平成29年11月19日(日)役場2階会議室で「NPO法人 豊山町まちづくりサポーター(通称まちサポ!)」と町の協働による町民討議会議が行われました。

2000人に案内を送り、参加を希望した方の中から抽選で50人の方を選出。

参加者は、「ヒコーキのまち とよやま」をテーマに8つのグループに分かれ、活発に議論をかさね発表しました。

第1ラウンド 「航空館boonを盛り上げよう！」

あいち航空ミュージアムの開館を前に、航空館boonについて強みと弱みを考え、特徴を分析。そして「ファミリー層」を呼び込むための方法について知恵を出し合いました。



第2ラウンド 「大地震が来たとき、わたしたちに何ができるか考えよう」



大地震が発生したとき、豊山町はどんな状況になるのか、また町の施策と課題の説明を受けました。災害時に必要なことについて考えを出し合い、問題解決策を考えました。そのあと災害に備えてのキャッチコピー(標語)をつくりました。

- 一例・い(生・活)きる準備してますか？
- ・豊山町1人ひとりが救助隊
 - ・平日頃の絆でのりきれ大災害！

第3ラウンド 「町民討議会議で取り上げてほしいテーマと討議会議の感想」

未来の豊山町のために、話し合うべきテーマや今回参加しての感想を各グループが出し合いました。

町民討議会議は、色々な世代からの声を吸い上げるには欠かせない会議です。今回45人の参加者のうち、10代から30代の方が20名でした。若い方のご意見も聞ける貴重な会議となりました。

